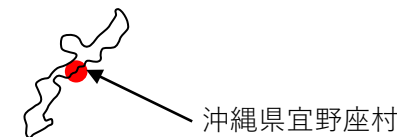


村農業後継者等育成センターを中心に、地元農家の協力・支援のもと、地域に根差した農業者を育成

- 宜野座村は、さとうきび、マンゴー、小菊、洋ラン、畜産、イチゴ、ベビーリーフ等を栽培している。
- 農家の高齢化や担い手不足が課題となっていたことから、農業後継者等育成センターを中心に新規就農者サポート支援体制の構成員と連携を図り、新規就農者の育成・確保に取り組む。
- 令和4年度からサポート体制構築事業を活用し、就農相談体制を整備。

【位置図】



取組前

- 本村は、本土復帰後農業を基幹産業として、農業基盤整備や農業振興に取り組んできた。
- しかしながら近年、農家の高齢化や担い手不足が課題となっており、新規就農者数が減少傾向にあったが、施設栽培の整備により若い世代が農業に興味を持つようになっていた。

年度	R1	R2	R3	合計
新規就農者数	3	3	1	7

取組内容

- R4年度～R6年度は、就農相談員の設置及び相談対応、サポート会議の開催、就農準備のサポート、情報収集等に取り組んだ。

	R4	R5	R6	合計
就農相談会(回)	3	3	3	9
サポート会議(回)	1	2	1	4
就農相談(件)	9	26	20	55
就農計画作成支援(件)	4	4	3	11
就農勉強会(回)	12	16	16	44

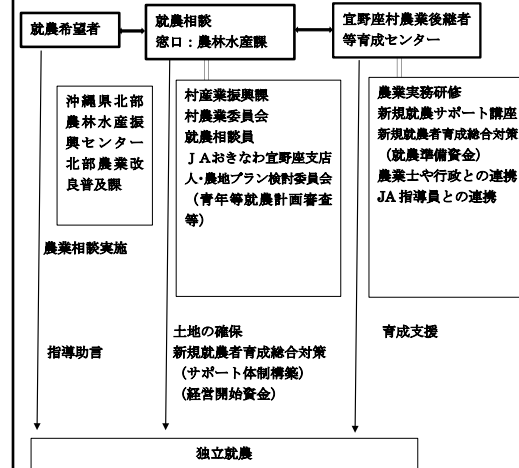
取組後(成果)

- 新規就農者について、減少傾向にあったが一定数確保できた。
- 経営管理の面からもサポートを行い、収入および所得の伸び悩みが見られた方の経営の安定・伸びが見られた。



年度	R4	R5	R6	合計
新規就農者数	1	4	3	8

【サポート体制】



新規就農者や研修生の声

- ただ作るだけではなく、人との繋がりも大切だと感じた。
- 農業の基本的な技術を身につけて、経営もしっかり勉強できた。
- 学んだノウハウを生かし、村の農業発展につながる作物を作りたい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和4～6年度

【問合せ先】 宜野座村役場農林水産課

TEL：098-968-8565

E-mail：nousui1@vill.ginoza.lg.jp

HP：https://www.vill.ginoza.okinawa.jp/index.html